

2. バス停間乗降（OD）調査結果の概要

2-1. 調査項目

(1) ルート別バス停間の利用者数

(2) 利用者の属性（調査員の目視に基づく）

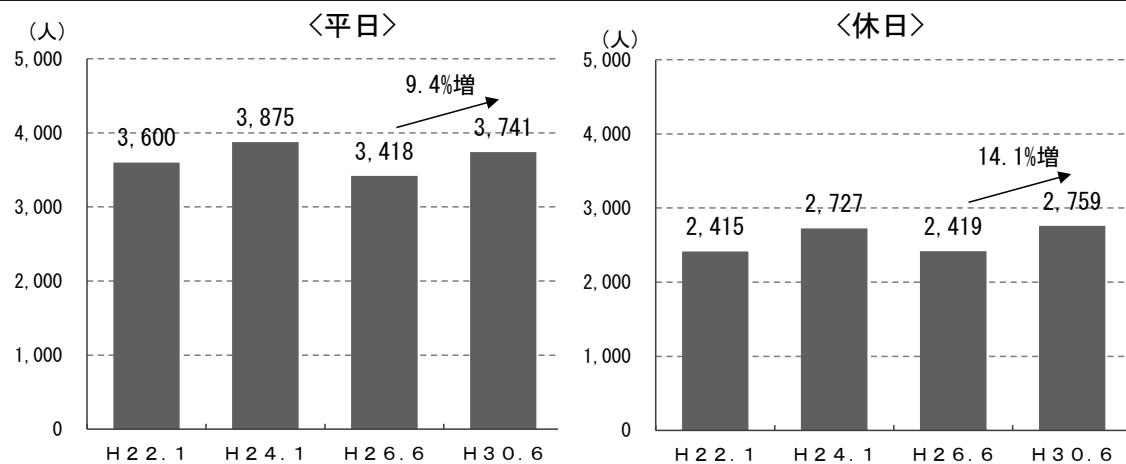
- ①個人属性:性別、年齢層(未就学児、児童、学生、大人、高齢者)
 ②支払方法:ICカード、現金、敬老回数券、その他(障害者手帳等による割引)
 ③補助器具等の利用状況
 ・乳幼児と一緒に ・ベビーカー携行 ・車いすで乗車 ・介助してもらおうと一緒に
 ・介助が必要な人の付き添いで乗車 ・盲導犬・介助犬と一緒に乗車 ・シルバーカー(手押し車)で乗車

(3) 積み残し人数 … 平日・休日とも0人

2-2. 調査結果

(1) 全ルート利用者数（経年変化）

・平成28年4月にルートの一部見直しを行ったため、ルート全体では平成26年度に比べて増加した。



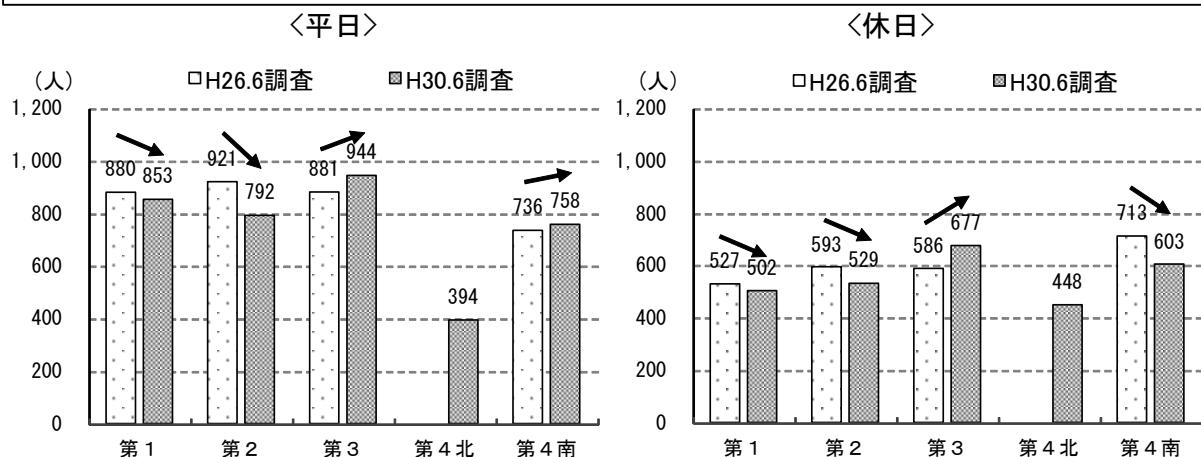
(2) ルート別利用者数（平成26年度との比較）

○ルートの見直しの影響について

- ・第2ルートは、保谷駅へアクセスしなくなったため、減少したと考えられる。
- ・第3ルートは、徳洲会病院への利用者などにより、増加したと考えられる。
- ・第4南ルートは、平日は増加したが、休日は多摩六都科学館へアクセスしなくなったため、減少したと考えられる。

注)H26.6調査の第2ルートとは、旧第2ルートと旧第5ルートの合計値である。

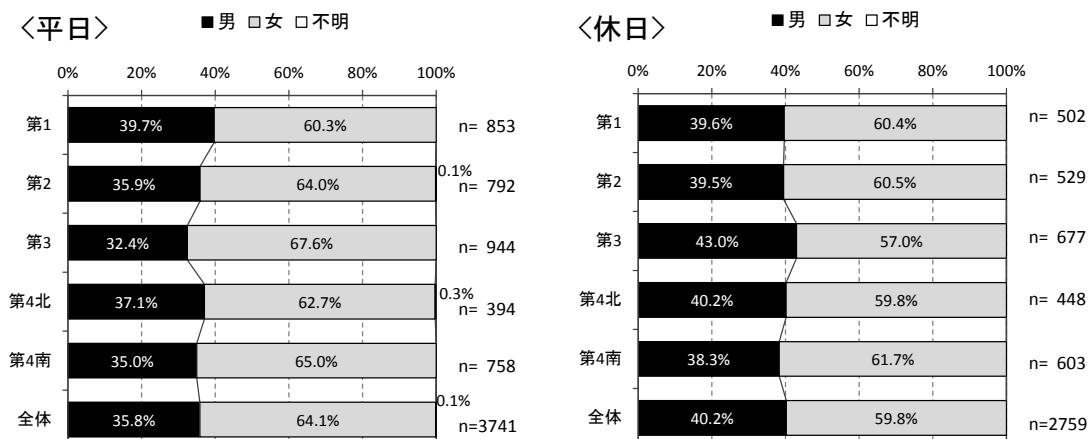
注)H26.6調査の第4南ルートとは、旧第4ルートの値である。



2-3. 利用者の属性（調査員の目視に基づく）

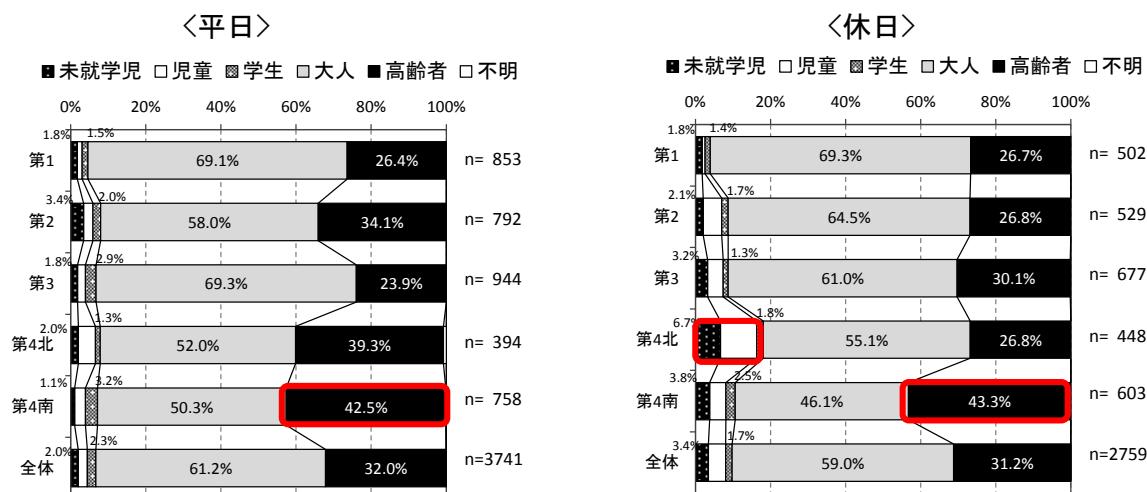
(1) 性別

- ・平日、休日とも、女性の利用が多く、60%程度である。
- ・平日は、第1ルートが他ルートよりも男性の割合が高い傾向にあった。



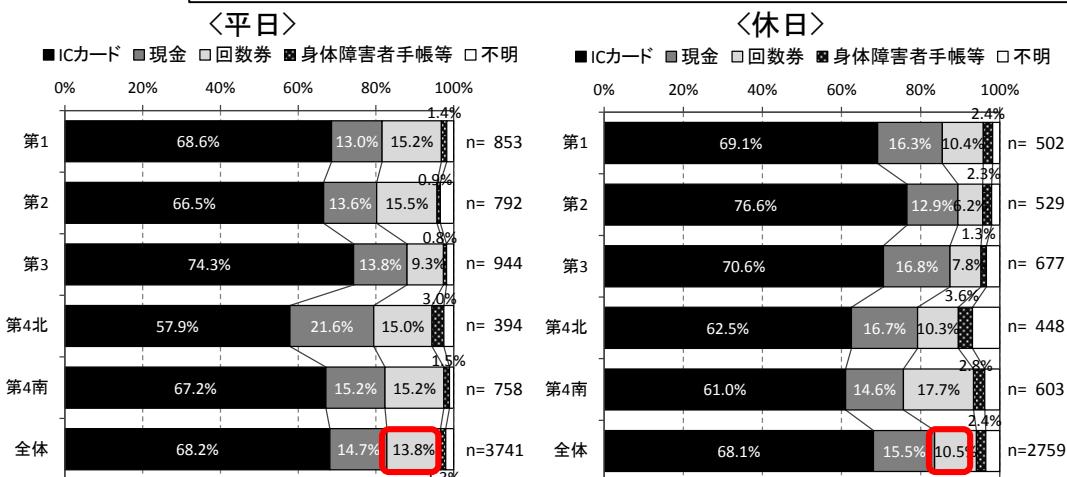
(2) 年代

- ・大人の利用が最も多いが、高齢者の利用も全体の3割程度を占めている。特に第4南ルートの高齢者の割合が平日・休日ともに40%と高い。
- ・休日の第4北ルートは、未就学児と児童の割合が比較的高く、多摩六都科学館利用と考えられる。



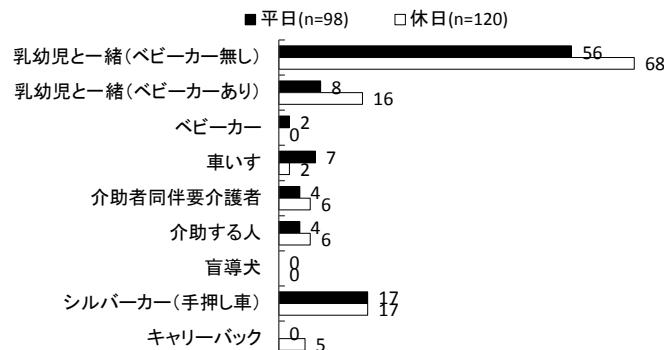
(3) 支払方法

・ICカードの利用者が多い。敬老回数券の利用は10%~15%程度である。



(4) 補助器具等を利用した乗車状況

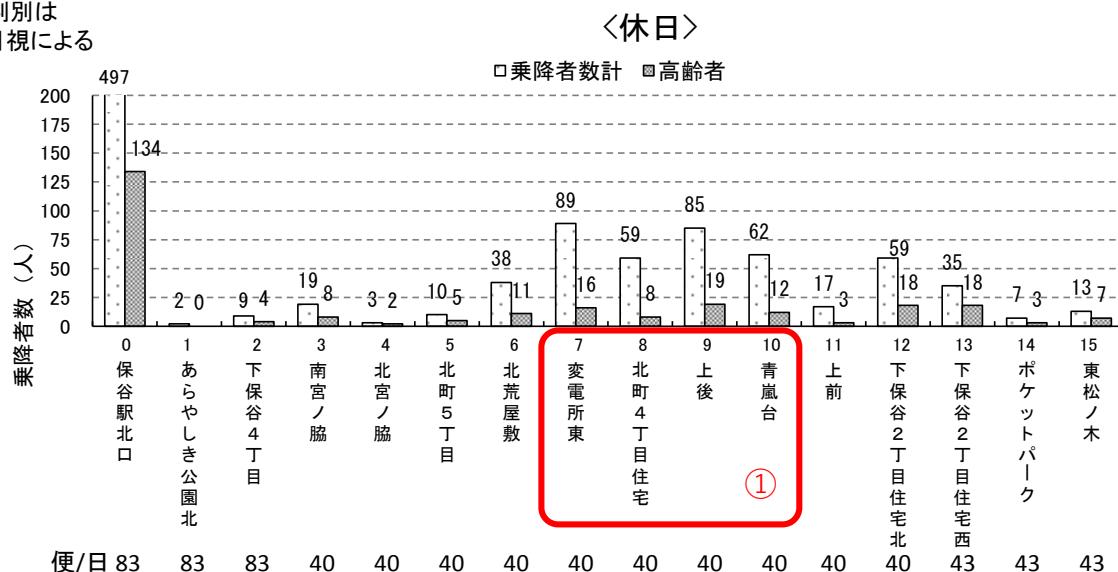
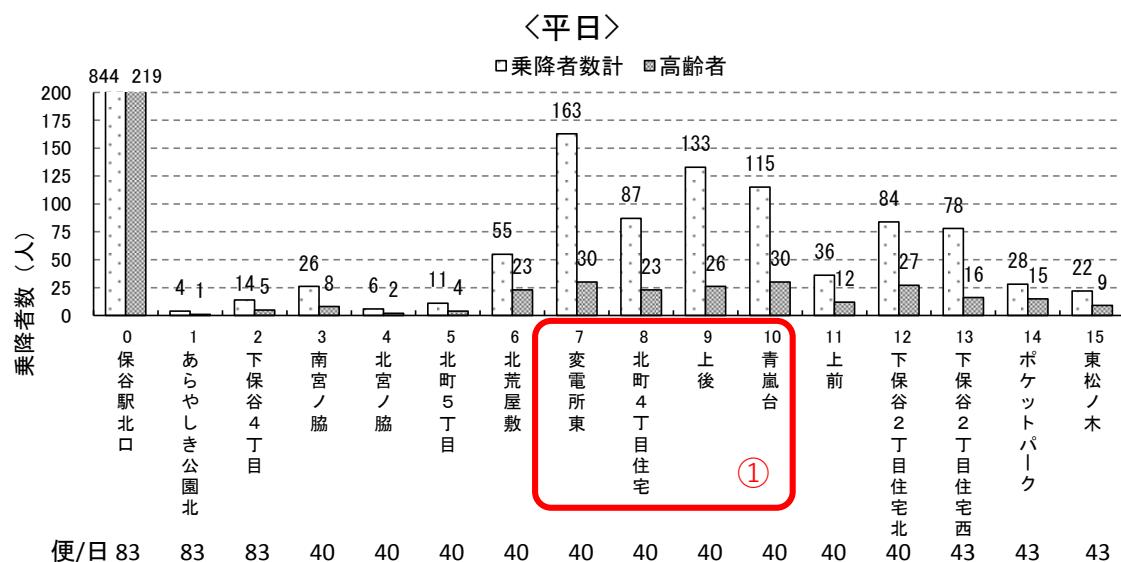
○補助器具等を利用した利用者数合計 平日98人(全体の2.6%) 休日120人(全体の4.3%)
 ・平日、休日とも、ベビーカーの無い乳幼児連れが最も多く、次いで、シルバーカー(手押し車)利用、ベビーカーを携行した乳幼児連れの順となった。



2-4. バス停別乗降者数

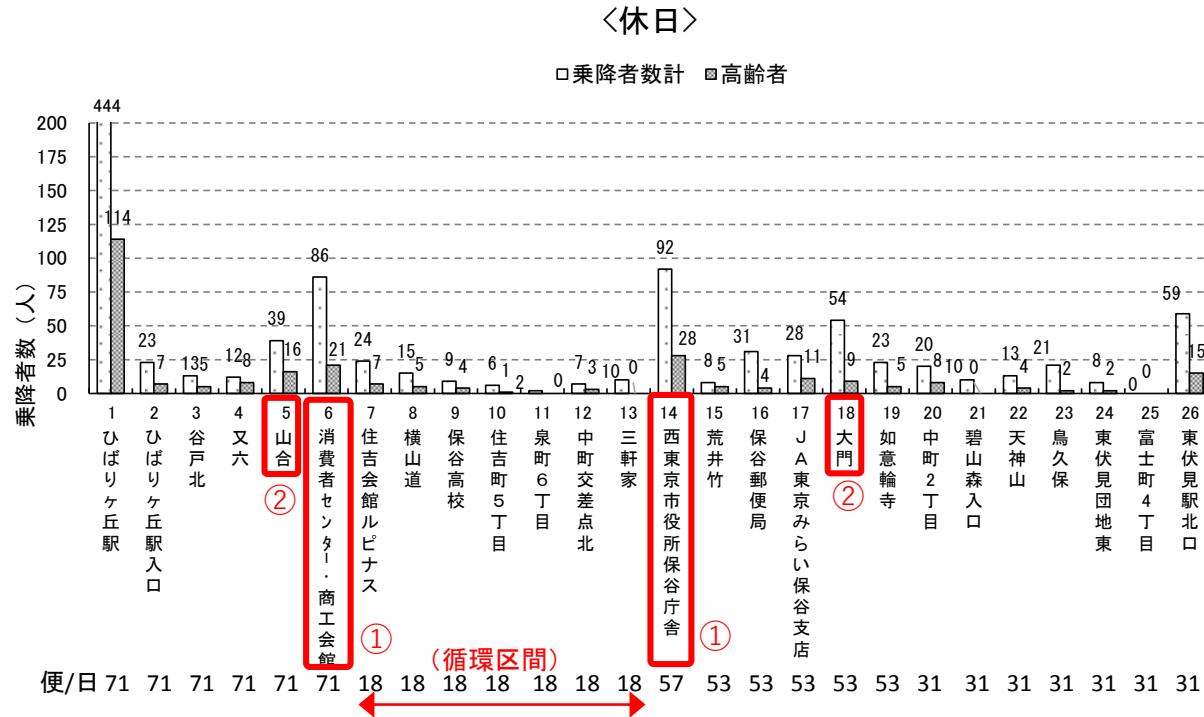
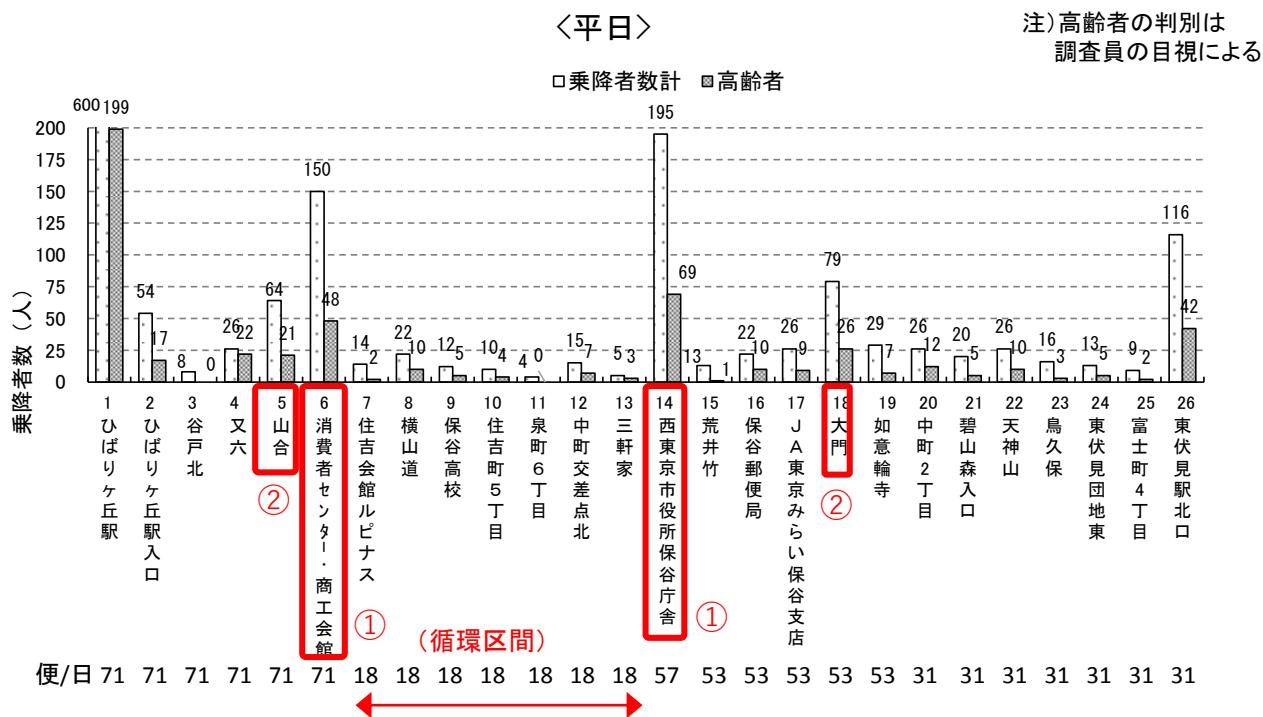
(1) 第1ルート

①平日、休日とも、駅から離れたバス停(変電所東~青嵐台)の利用が多い。



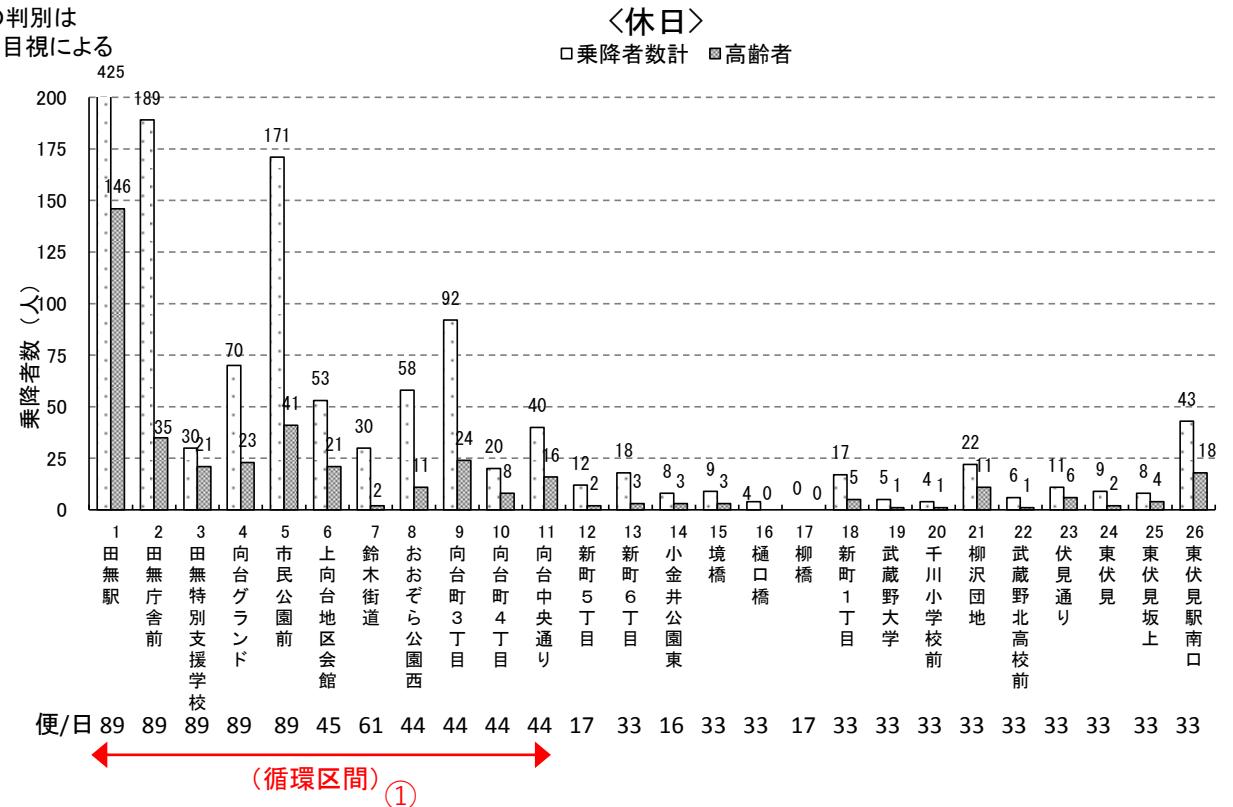
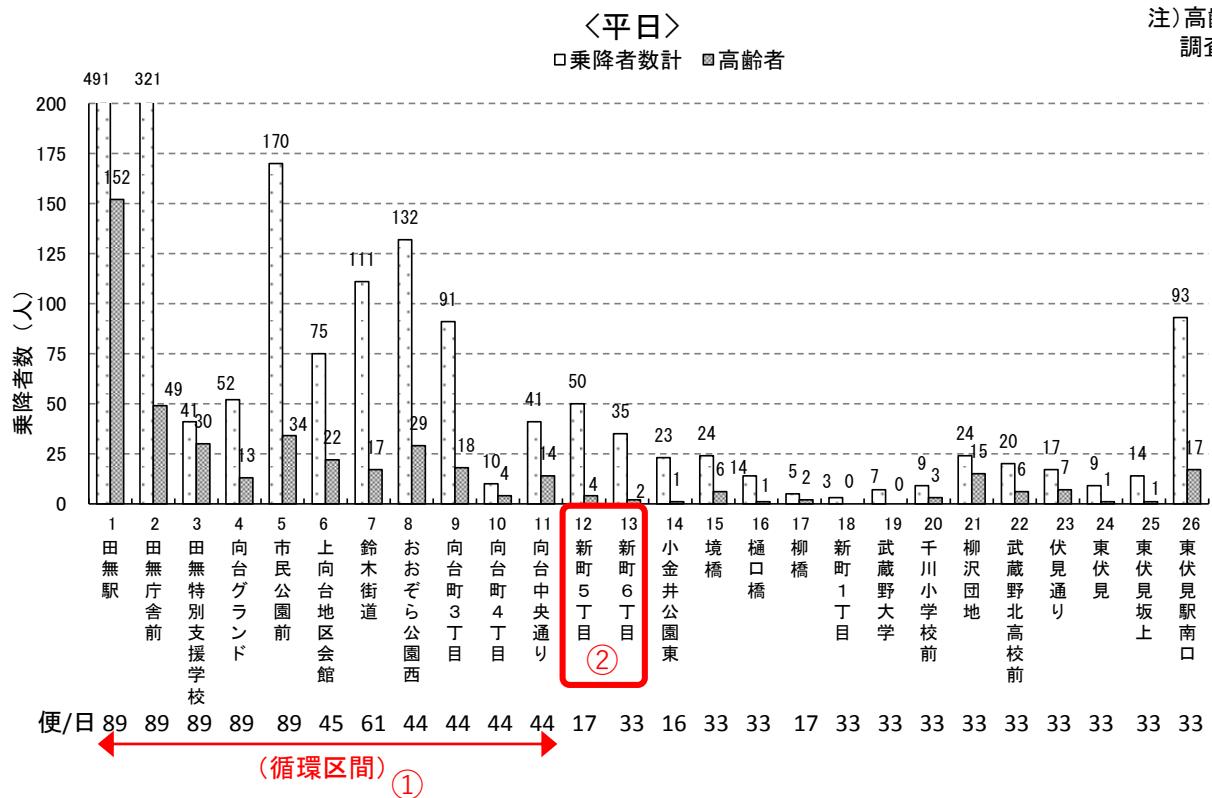
(2) 第2ルート

①平日、休日とも、駅と公共施設の最寄りバス停(保谷庁舎、消費者センター・商工会前)の利用が多い。
 ②その他では、山合、大門の利用がやや多い。



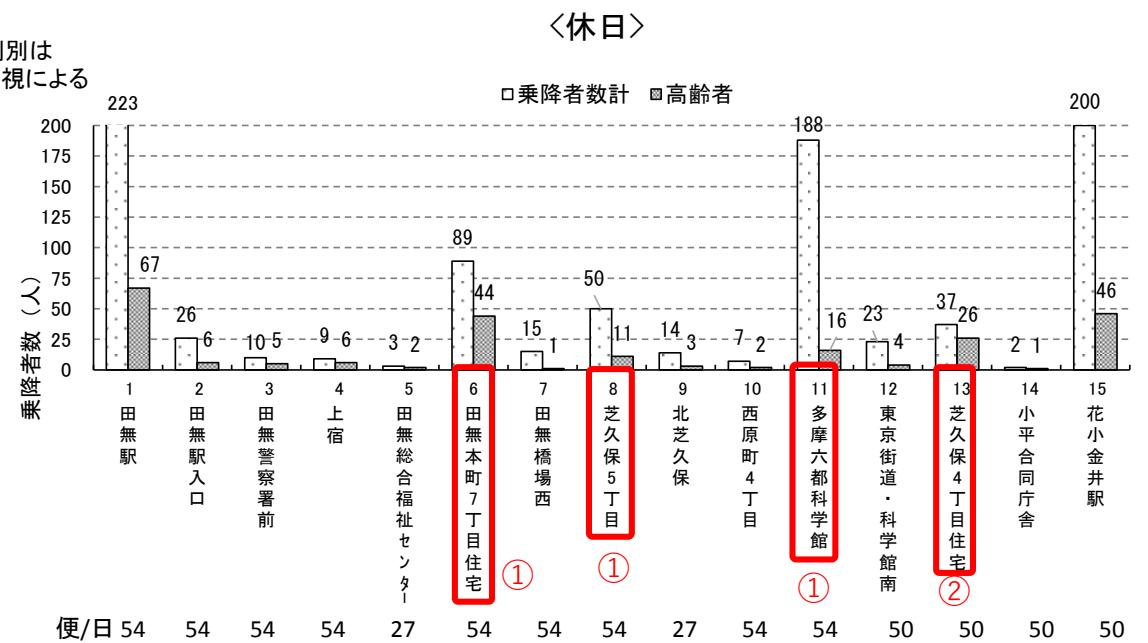
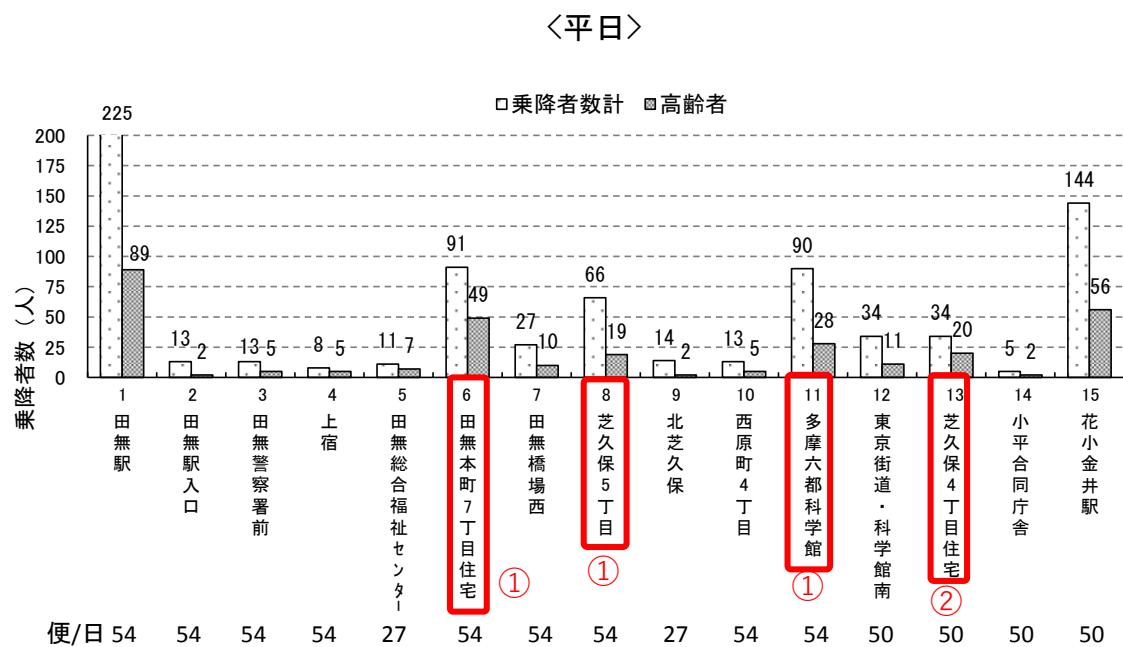
(3) 第3ルート

- ①平日、休日とも、便数の多い循環区間内のバス停(田無駅～向台中央通り)の利用が多い。
- ②新町5, 6丁目は、便数の少ない駅間ルートであるが、平日の利用者が比較的多い。



(4) 第4北ルート

- ①平日、休日とも、田無本町7丁目住宅、芝久保5丁目、多摩六都科学館の利用が多い。
- ②芝久保4丁目住宅では、駅や田無本町7丁目住宅に次いで、高齢者が比較的多い。



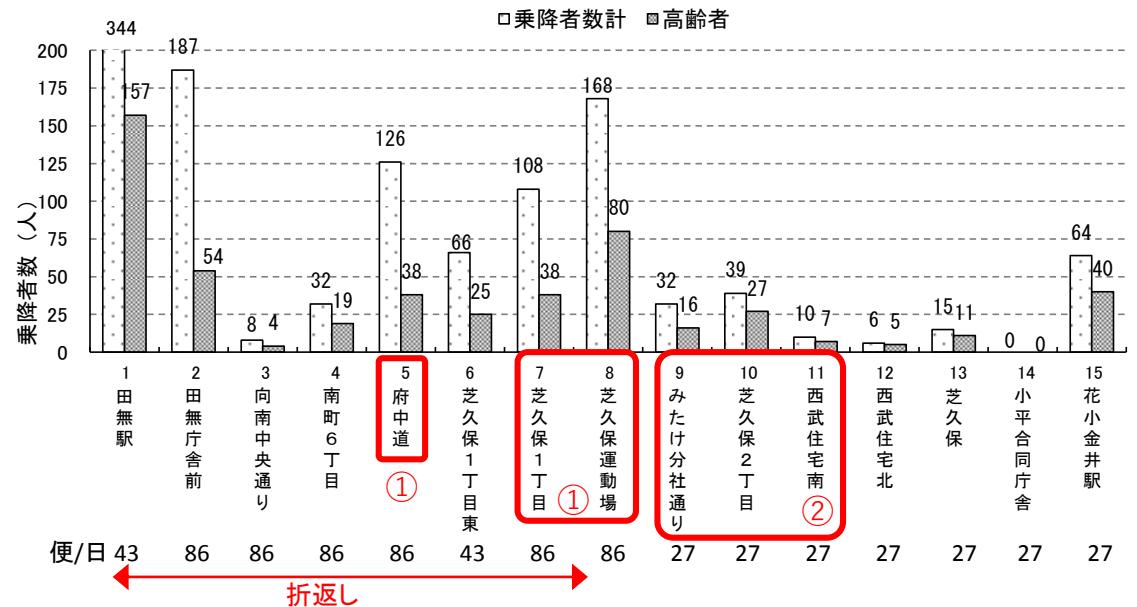
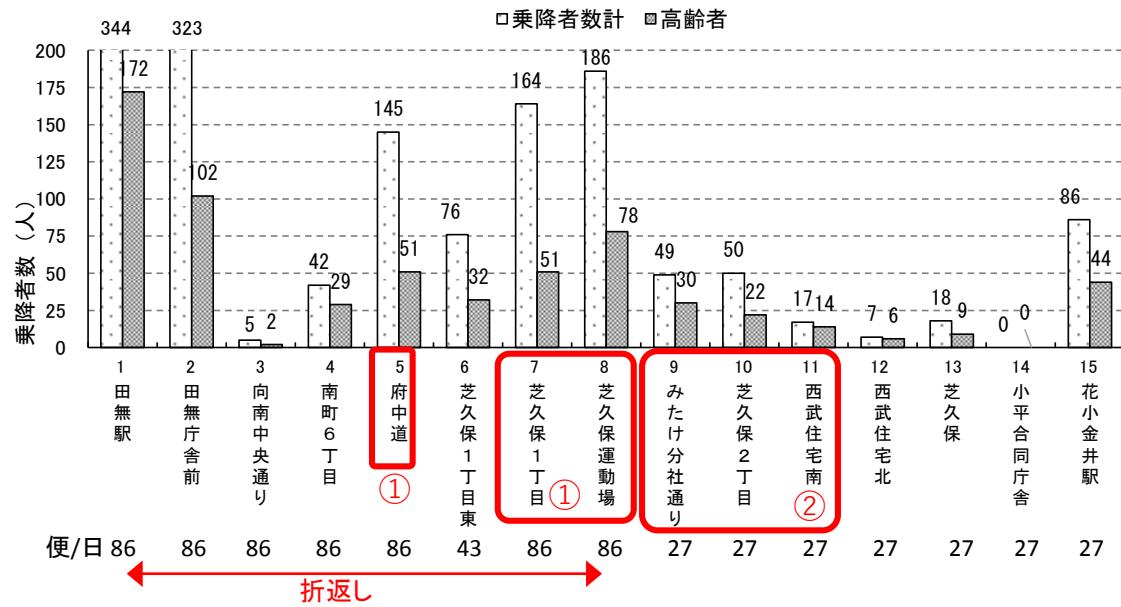
(5) 第4南ルート

- ①平日、休日とも、府中道、芝久保1丁目、芝久保運動場のバス停での利用が多い。
- ②みたけ分社通り、芝久保2丁目、西武住宅南は、駅間ルートであり便数が少ないが、比較的利用が多い。

〈平日〉

注) 高齢者の判別は
調査員の目視による

〈休日〉



2-5. 便別乗者数

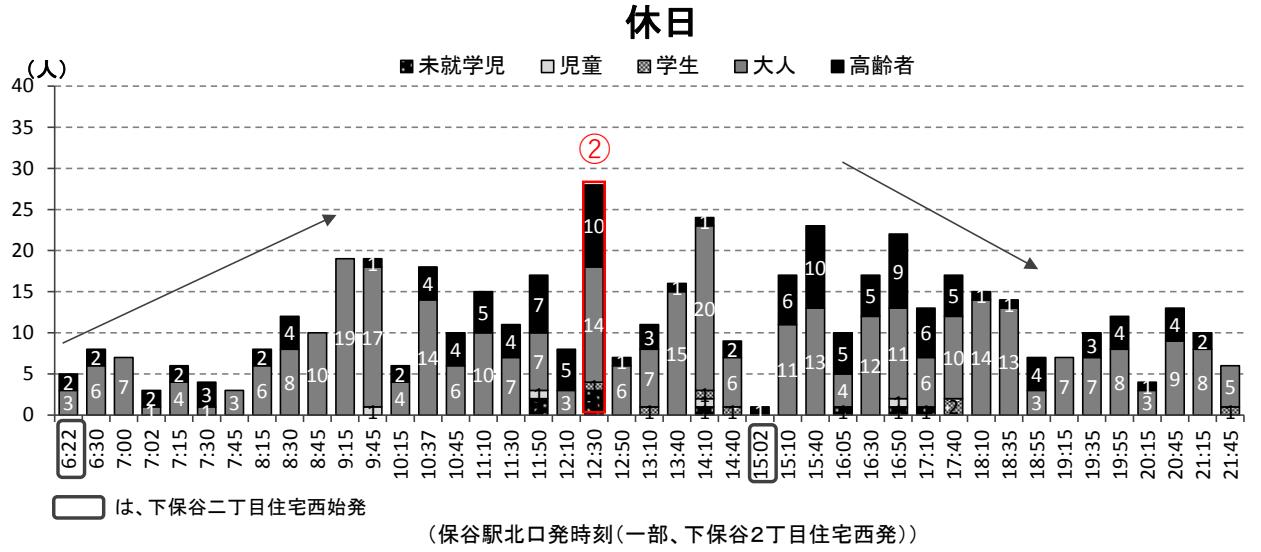
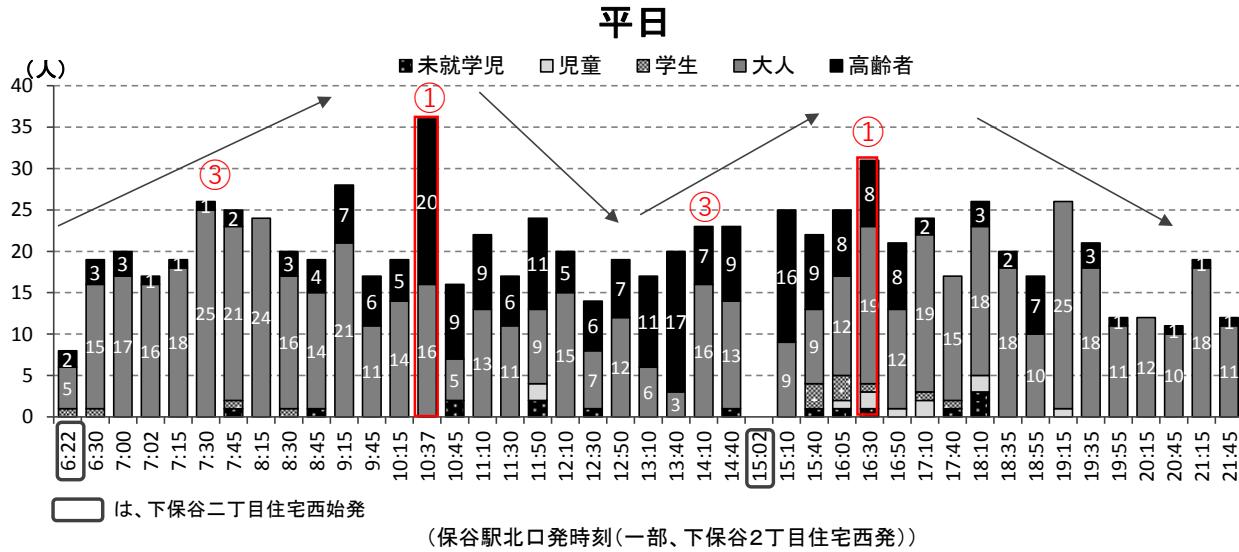
(1) 第1ルート

■利用の時間帯について

- ①平日は、始発便と夜間を除き、利用者が20~25人前後と1日を通して利用が多い。更に、利用のピークは10時台と16時台の時間帯にみられる。
- ②休日は、8時台までの利用が少なく、9時台から18時台までの利用が多く、利用のピークは12:30の便となっている。

■利用者の属性について

- ③利用属性別にみると、平日朝の時間帯は大人の利用が多く、10時台前後から夕方時間帯にかけて高齢者の利用が多い。



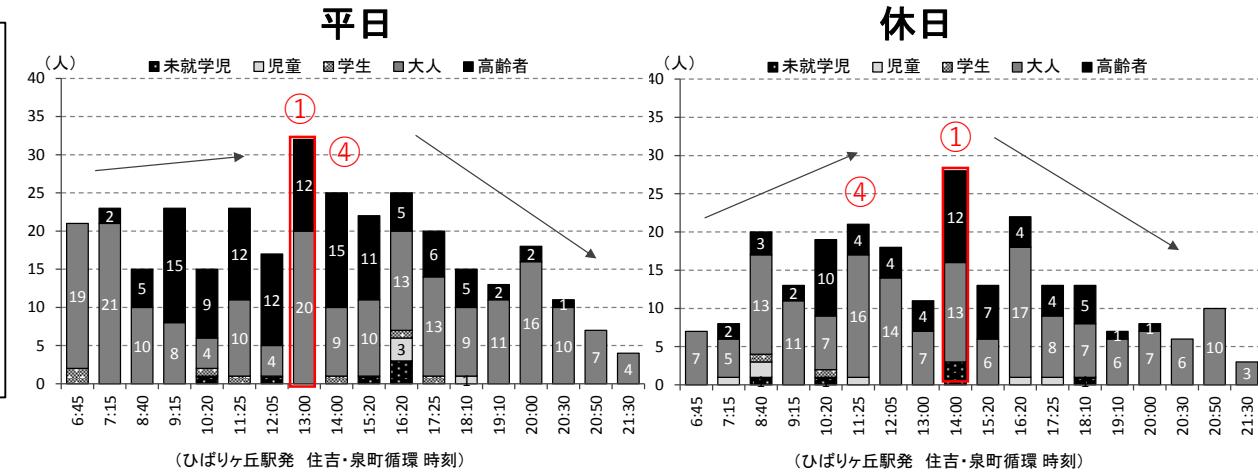
(2) 第2ルート

■利用の時間帯について

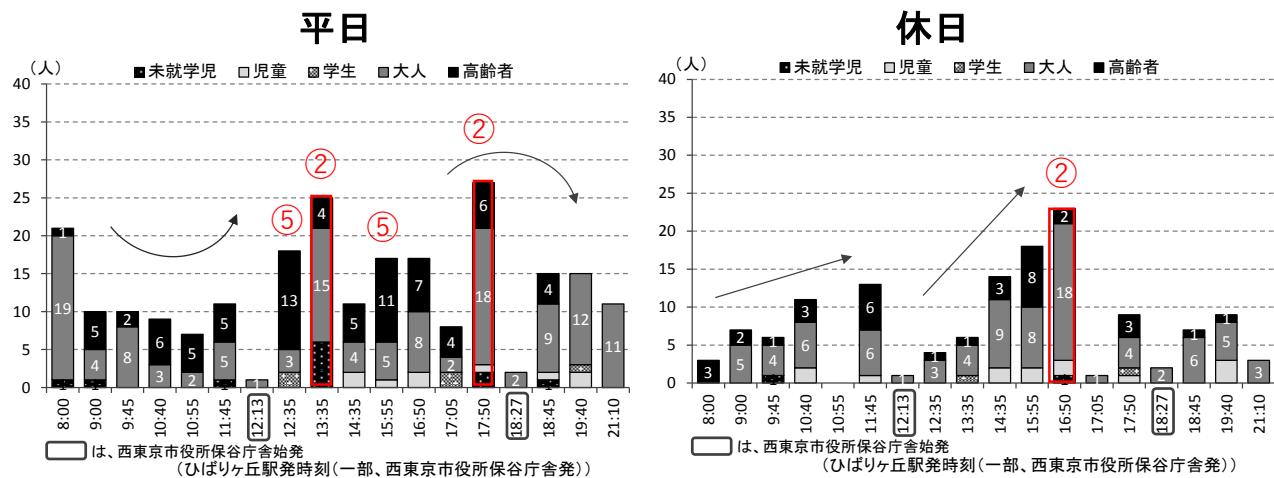
- ①循環ルートの平日は、13:00が利用のピーク、休日は14:00が利用のピークである。
- ②駅間ルートのひばりヶ丘駅発→東伏見駅北口行きは、平日は始発の利用が多く、さらに13:35と17:50に利用のピークがみられる。休日は16:50が利用のピークである。
- ③駅間ルートの東伏見駅北口発→ひばりヶ丘駅行きは、平日は10:15に利用のピークが見られ、次いで17:20である。休日は9:35が利用のピークである。

■利用者の属性について

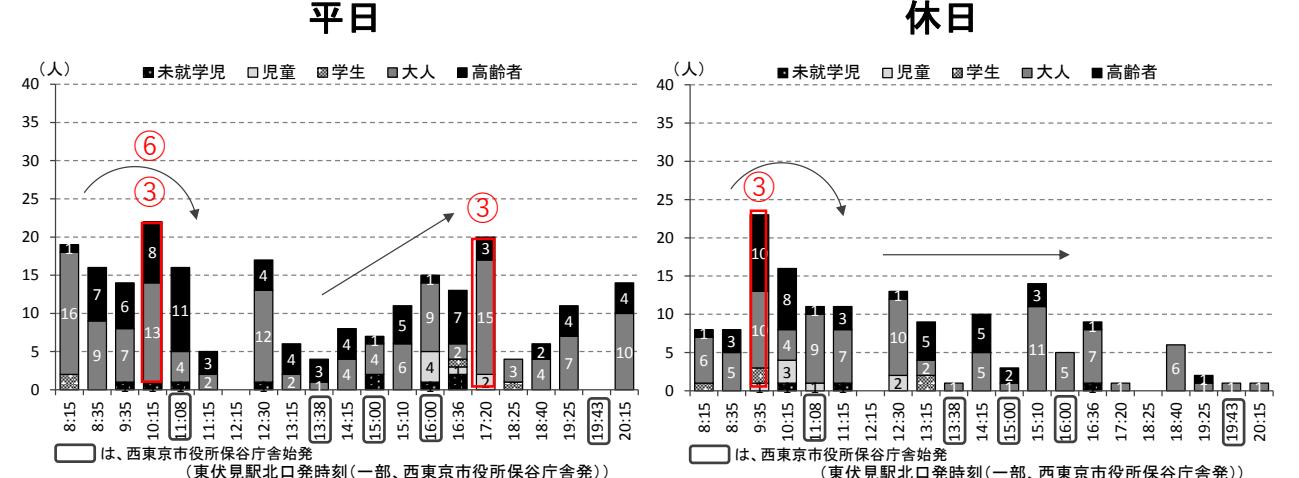
- ④循環ルートについては、平日は9時台~15時台にかけて、休日は10時台~15時台にかけて高齢者が多い。
- ⑤ひばりヶ丘駅発→東伏見駅北口行きの平日は、12時台と15時台の高齢者の利用が多い。
- ⑥東伏見駅北口発→ひばりヶ丘駅行きの平日は、8時台~11時台において高齢者の利用が多い。



循環ルート(ひばりヶ丘駅発⇒住吉・泉町循環)



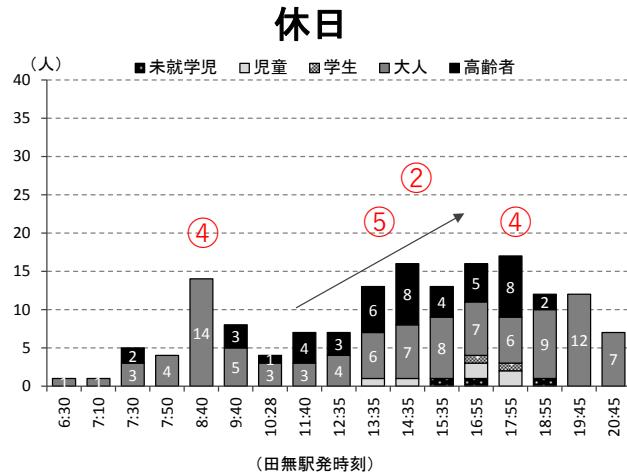
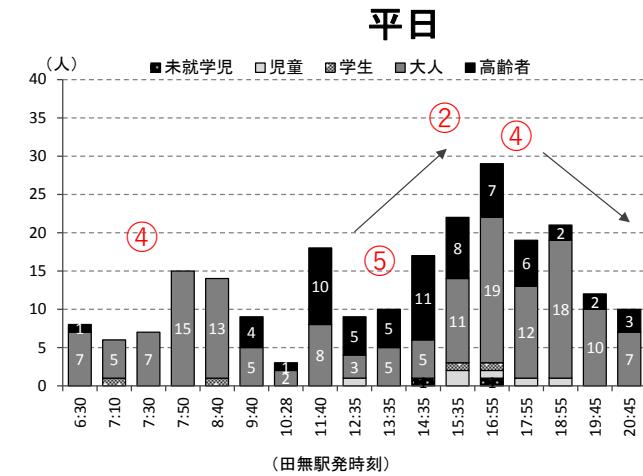
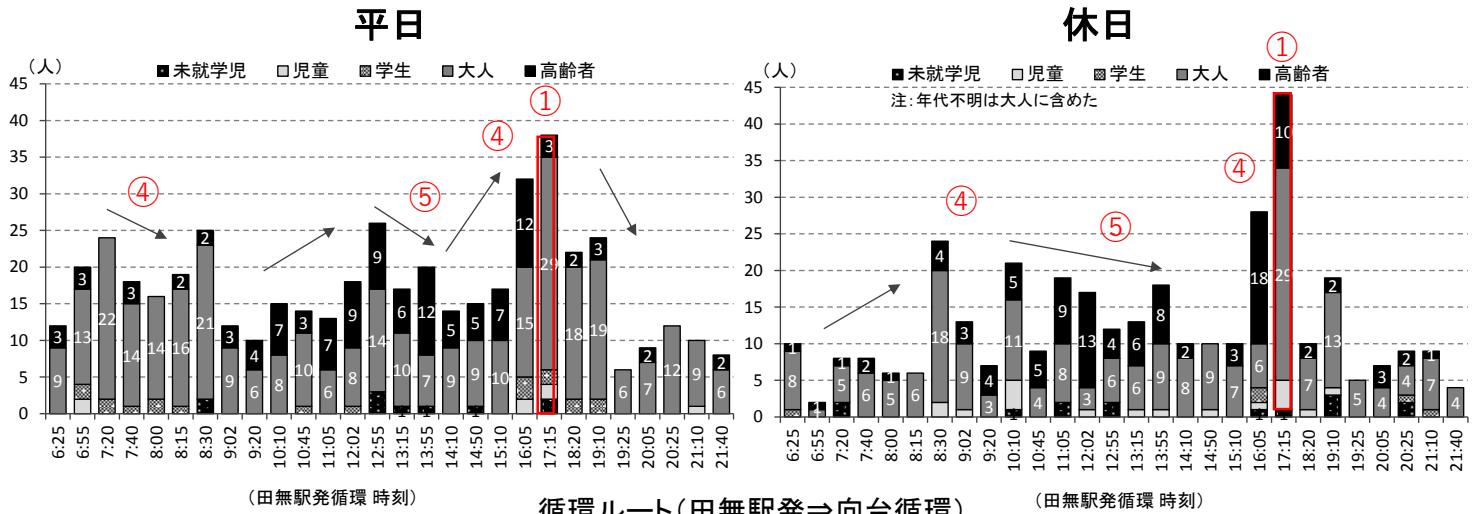
駅間(ひばりヶ丘駅発⇒東伏見駅北口行き)



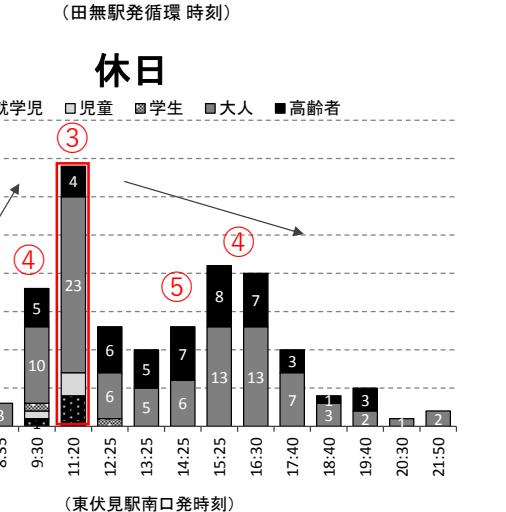
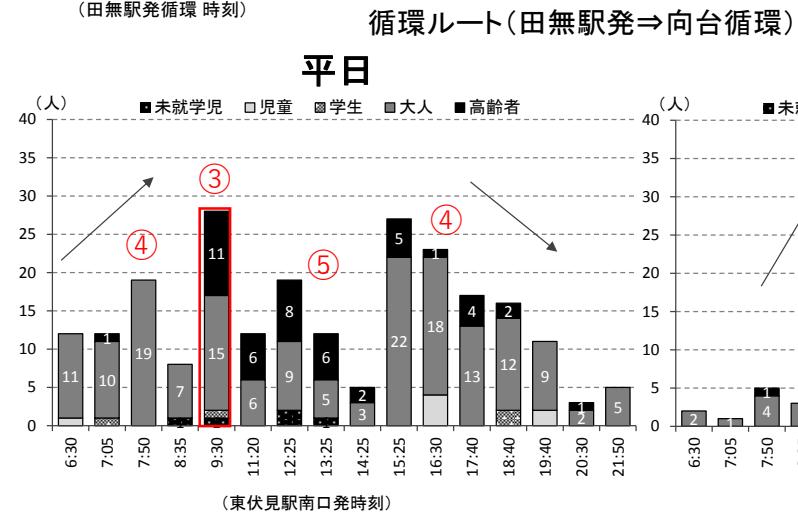
(3) 第3ルート

■利用時間帯について

- ①循環ルートの利用のピークは、平日、休日とも17:15である。
- ②駅間ルートの田無駅発は、平日・休日とも、午後～夕方頃の利用が多い。
- ③駅間ルートの東伏見駅南口発の平日は、9:30が利用のピーク、休日は11:20が利用のピークである。
- 利用者の属性について
- ④循環ルート・駅間ルートともに、朝夕の時間帯は大人が多い。
- ⑤高齢者については、循環・駅間ルートともに、昼から夕方にかけての時間帯の利用が多い。



駅間ルート(田無駅発⇒東伏見駅南口行き)

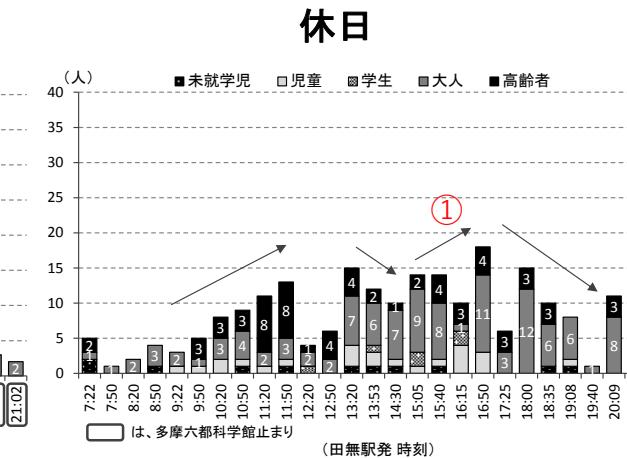
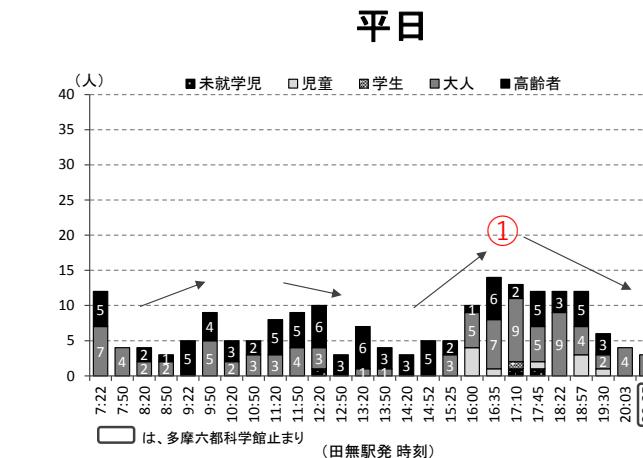


駅間ルート(東伏見駅南口発⇒田無駅行き)

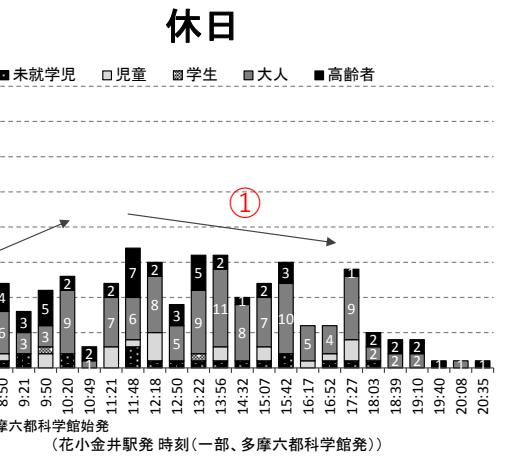
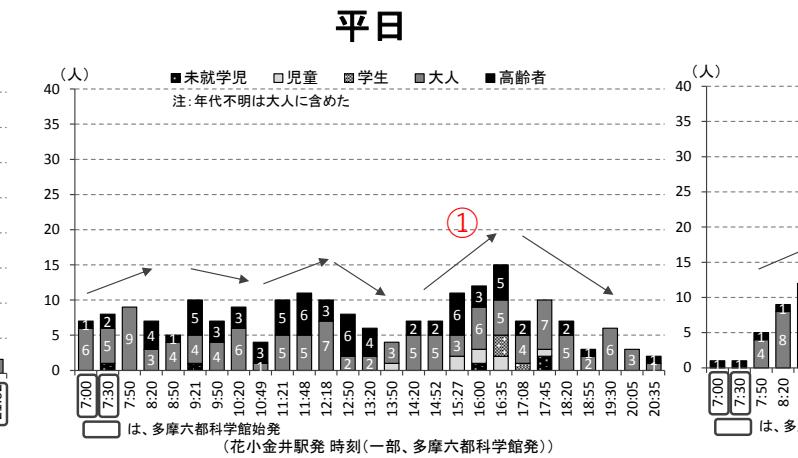
(4) 第4北ルート

■利用時間帯について

- ①平日・休日ともに、夕方頃の利用が比較的多い。



駅間ルート(田無駅発⇒花小金井駅行き)



駅間ルート(花小金井駅発⇒田無駅行き)

(5) 第4南ルート

■利用時間帯について

- ①田無駅発→花小金井駅行きの平日は18:28、休日は15:28が利用のピークである。
 - ②花小金井駅発→田無駅行きの平日は12:58が利用のピークであり、休日は9:58と午後の利用が多い。
- ## 折返しルートについて
- ③田無駅発の平日・休日ともに、16時台の利用が多い。
 - ④芝久保運動場発の平日は、朝の利用が多く、休日は、9時台から12時台にかけての利用が多い。

■利用者の属性について

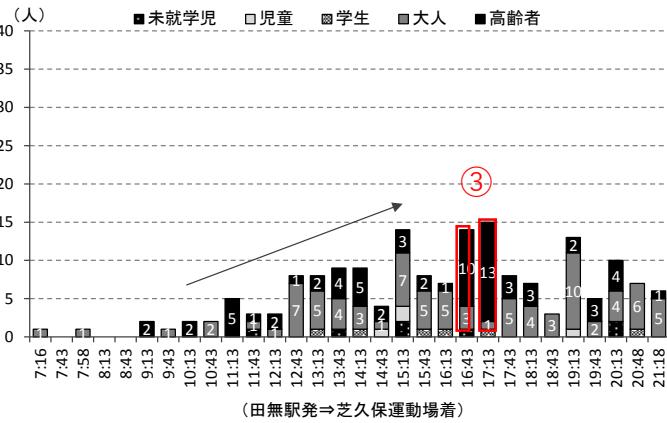
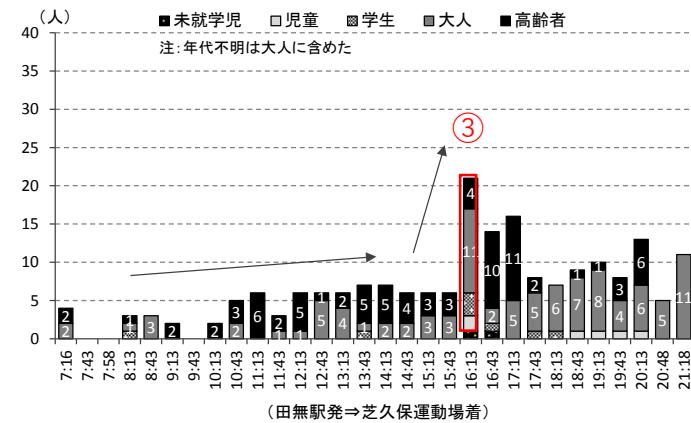
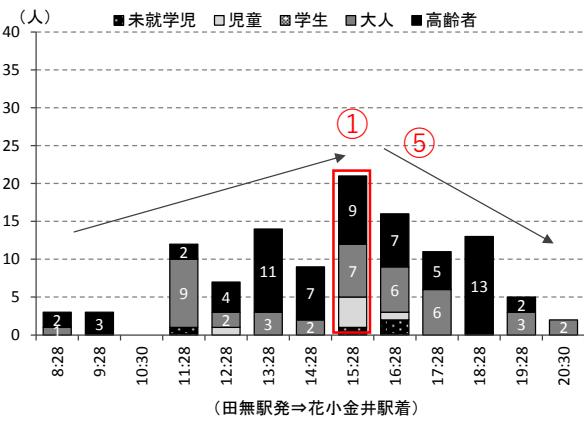
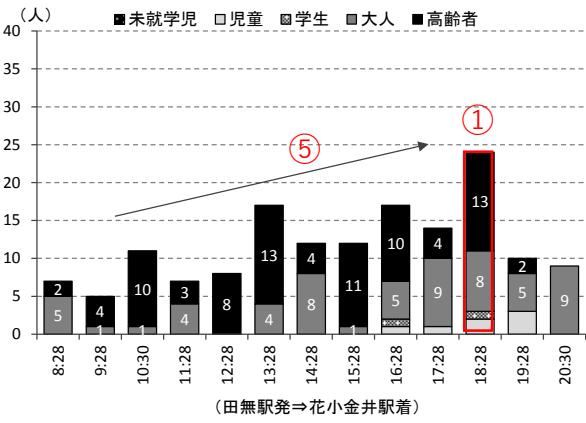
- ⑤駅間ルートについては比較的高齢者の利用が多い。

平日

休日

平日

休日



駅間ルート(田無駅発⇒花小金井駅行き)

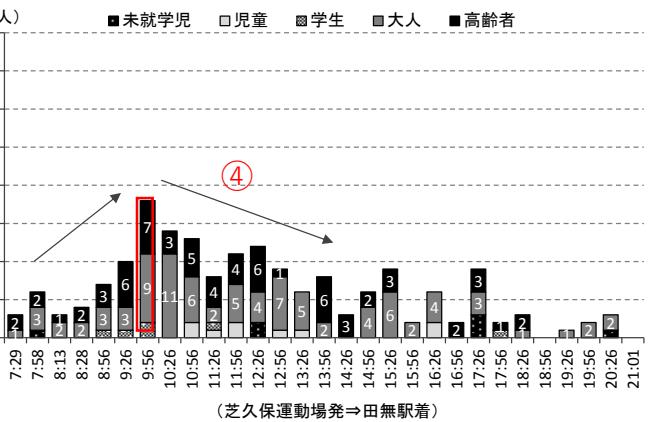
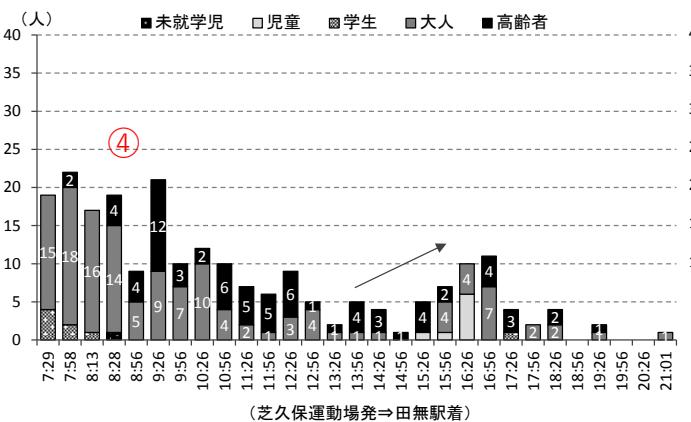
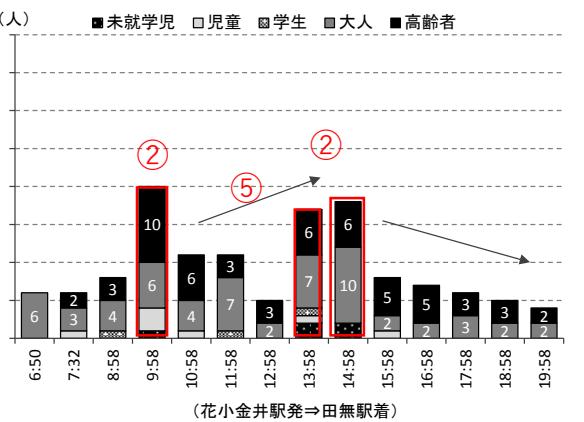
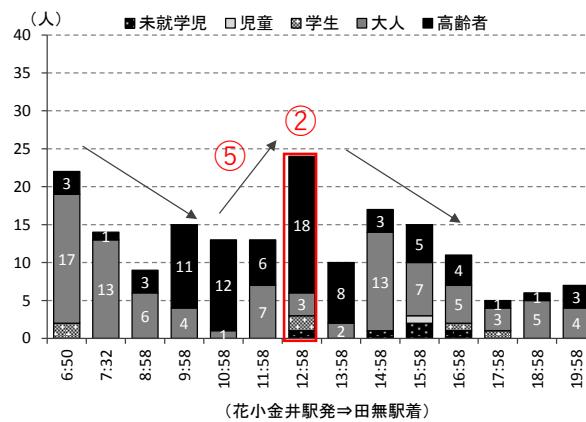
折返しルート(田無駅発⇒芝久保運動場行き)

平日

休日

平日

休日



駅間ルート(花小金井駅発⇒田無駅行き)

折返しルート(芝久保運動場発⇒田無駅行き)